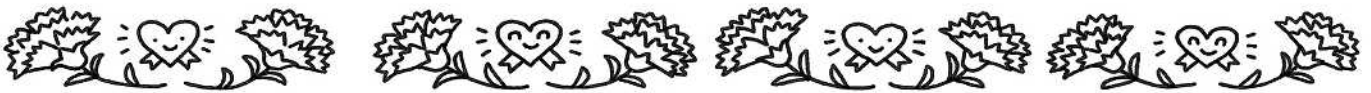


つぼみだより

平成22年 5月号
NO/2
中高生の部

みどりが輝き始める季節となりましたね。ピンクの花でいっぱいだった桜の木も、みどりの葉っぱをいっぱいつけ来年の花を咲かせるために頑張り始めました。毎年この季節になると木々から元気をもらいます。みどりを見て癒されるのかも知れませんね。さて、連休が終わり、家庭訪問が終わり、授業参観が終わり・・・とようやく落ち着き始めた学校。学校が落ち着き子どもも少し自分のペースをつかんだのではないのでしょうか？そして家庭が落ち着きはじめ、つぼみが落ち着いてきています。さあ、これからが頑張り時、今年のそれぞれの目標に向けて、それぞれが成長できるように頑張り始めています。



今月のすがた

漬け物販売から一変 療育の内容がガラッと変わり始めて1ヵ月。長さ・重さ・分類・基本を中心に毎日繰り返し取り組んでいます。この療育を進めていく中で教材も増えてきています。理解しやすいように・・・また、どこでつまづいているのかを確認しながら進めるためです。数字の概念・理解は難しいけれどマッチングなら理解できる作業に向かえる。数字は理解しているがどう扱うのかが不確か、ただこの自助具を使えばクリアできる等など、視点を変えると出来る事が増えてくるのです。彼らの『分かった！』の声を聞くことがスタッフの喜びになっています。将来の就労に向けて『今出来る事を確実に 出来ないことは出来るように方法を変える』を大切にしたいと思います。



さて療育中の彼らの様子ですが・・・少しずつ今の療育を受入れてくれ毎日励んでいます。

長さでは、定規の角を始点に合わせることに先ず四苦八苦。ちょっと気を緩めると始点がずれてしまいやり直し。出来ないことの苛立ちと、頑張りが混ざり真剣な表情。自然と物を注視できるようになってきました。集中力も増したように思います。



重さでは、重い・軽いの感覚 感覚を覚え少し前の重さとの比較 大よその確認が自分の中にできたようです。そうする事で取り組み始めるポイントを整理し無駄のないところからスタートできるようになりました。量りの使い方も繰り返しの中で理解してきています。ぴったり量ることへの喜びを感じているのかとっても正確です。中には大体の子もいますが(笑)・・・

分類では、どこが違うのかを見つけることの楽しさと、仲間分けの楽しさがあるようです。この頃はトランプを使っています。カードを分ける速さと、判断力を磨いています。自宅でも簡単に出来る

ので是非試してみてください。またこのトランプの仕分けでは、数字の配列と空間認知力も同時に磨け一石二鳥？という具合に楽しみながら取り組んでいます。

基本では、はさみや色鉛筆を使い指先・手の操作性を高めています。線に沿って切り取る。線に沿って色を塗る。を中心に取り組んでいます。

。細かな手の動きが必要になっており指先・手と同じように手首の動きなどにも注意を向けていきたいと思います。まだ気は早いけれど夏休みの宝物作りに向けて技術を磨きたいと思います。



つぼみの願い

久しぶりの登場です。ほーんと久しぶりに皆さんのノートを読ませてもらいました。

3年目にして・・・と言ったら失礼かもしれませんが、お母さんたちが明るい。前向き！！

子供の様子や、嬉しかったこと、おもしろエピソードなどたくさん書いてあって、ノートだけでもお母さん達の努力や頑張りを感じます。私も母として頑張らなくっちゃ！！と思いました。

ノートって、お母さんの気持ちの変化が見えるんですよ。私も気持ちに余裕があると先生が書いた何気ない文章も、ふーん・・・って流せるんですが、余裕がないとカッチン(怒)っとくるんですよ。

だから、お母さんたちのノートを久しぶりに見せてもらった時に嬉しかったです。

たくさんおもしろエピソード、嬉し恥ずかしエピソードを書いて子供たちの頑張り、成長を伝えてください。

私もつぼみノートは、完全に母として記録していますよ。1番気をつけいることは、馴れ合いにならず、ありがとうございます。すみません。は、局長ではなく、母としてできちんと伝えていきます。

そして、おもしろエピソード・・・今、アレルギーで鼻が気持ち悪いのか？夜中に指を入れて鼻血を出し、朝起きてビックリ。ドアや、廊下に血がテンテンっと・・・本人は血だらけ。殺人現場のようになっている我が家。ああああああああああ～もう～(怒)っと怒りながらシーツを外し、廊下等を拭く。制服に着替えさせて、さて自分も出かける前にコーヒー1杯。と思うと、ああああああああ～と声。

振り向くと鼻血を垂れ流すわが子が・・・。

まだまだゆっくりとコーヒーが飲める時期ではないようです(笑)

Kのひとこと

今月の紹介は、移動支援の平野先生。柔らかい口調。大人しそうな容姿。そして、鋭い眼差し。いったいその正体は？・・・

Kもいまだにつかめていない平野先生。しかし、パワフルさと、意欲・闘志がすごい。移動支援では、今日の目標を子どもと共に決め、担当の先生の発表があってからスタートしている。平野先生が担当すると子どもは決まって笑顔・・・この柔らかい印象に安心を覚えるのだろう。でも当の本人は『今日の目標は達成させる！』と強い思いを持って臨むため少々のギャップが・・・でも終わり良ければ全て良し 柔らかい雰囲気の中のまねながら子ども達は精一杯頑張れる。子どもの頑張り・意欲を引き出してくれる。柔らかい印象の中にある強い意思と行動力。このギャップを感じながらこの魅力に寄せられる・・・平野先生には、教えられることも多い。